ジャパンファウンデーション（国際交流基金）ロゴマークの使用について
助成を受けられる方および後援名義を使用される方へ

国際交流基金のロゴマークは法律で保護されています。無断で使用することはできません。
このページでは、次の場合に国際交流基金を明記するために使用するシンボルマーク及びロゴタイプを記載しており、ダウンロードできます。

・ 国際交流基金の助成金を受けて実施する事業関連の印刷物等

・国際交流基金の後援名義使用承認を受けた事業関連の印刷物等

できるだけロゴマーク、又はロゴマーク+和文ロゴタイプの組み合わせを表示してください。

本ページには EPS(Ver2), EPS(V9), JPEG,TIFF の 4 種類のファイルを掲載しております。印刷所などで制作する高品質の印刷物には EPS ファイルをご利用ください。

ご不明の点がありましたら、国際交流基金広報部までご連絡ください。（jf-toiawase@jpf.go.jp、03-5369-6075）

1. ロゴマーク

(1) ロゴマークは A タイプ、B タイプの 2 種類あります。

色は 2 色

模様部分（紫）PMS 2665C / DIC F320 / C60 M70 Y0 K0（印刷用近似色）/R125 G63 B200（画面用近似色）

文字部分（グレー） PMS Cool Gray 11C/ DIC G268 /C0 M0 Y0 K85（印刷用近似色）/ R85 G85 B85（画面用近似色）

又はモノクロでお願いします。

* 背景色が強い場合は白ヌキも可能です。
* なお、上記指定色の紫一色、グレー一色の表示も可能です。

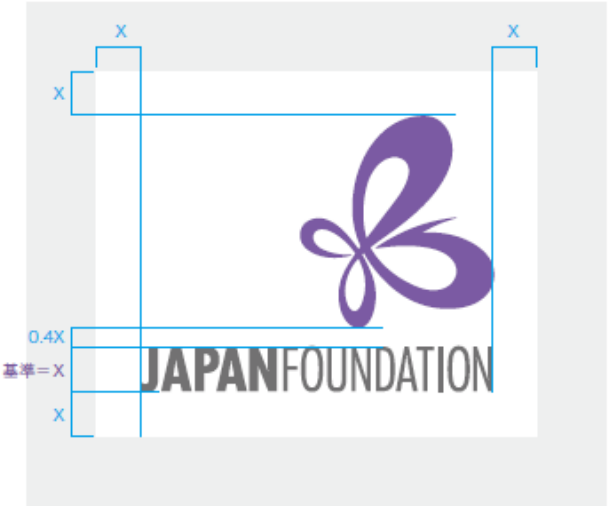
Type A

Type B

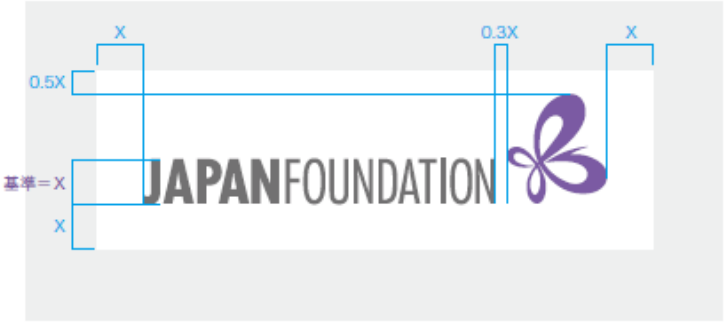
⑵ ロゴマークと和文ロゴタイプの組み合わせ

余白規定

余白規定（Aタイプ）



余白規定（Bタイプ）



⑶　どうしてもロゴマークが入れられない場合には、次の和文ロゴタイプの標記も可能です。最小表示サイズは幅 25 ミリです。

2．留意事項

①　最小表示サイズは、A タイプ　幅 15 ミリ、B タイプ　幅 25 ミリです。

②　拡大･縮小以外の変形をしないこと。模様部分と文字部分の組み合わせ方やバランスを変えないこと。

③　カラー印刷物の場合は定められたカラーで表示すること。

④　指定色以外の色を使用しないこと。

⑤　定められた余白を守ること。

⑥　背景色に配慮し、見やすい形で表示すること。

ジャパンファウンデーション（国際交流基金）のロゴマークについて（2004年制定）

ジャパンファウンデーション（国際交流基金）は日本文化の魅力を発信し、世界の人々と共感し、理解しあえる国際交流のしごとを進めていくために、世界に飛翔するカタリスト（触媒）でありたいと思います。

モチーフはjとf

シンボルマークはjとfの小文字の組み合わせです。活字体ではなく筆記体とすることで、柔軟で親しみのある文化の送り手としての姿勢を示します。

コンセプトはしなやかな飛翔

しなやかな美しさは、無知や偏見からの自由、国境や文化を超えた相互理解や知的創造に必要なダイナミズムを表しています。

フォルムは蝶

蝶のようなフォルムの中心は日本です。中心から出て再び中心へと戻ってくる柔らかなフォルムは、日本の文化・芸術・ことば・思想を世界のすみずみまで届け、また世界の多様な文化・芸術・ことば・思想を日本へ伝えたいという循環性を表現しています。

カラーは紫

紫は創立以来、私たちのシンボルカラーです。